

◇令和7年度学校関係者評価

【学校の現状について】 4:そう思う、3:どちらかといえばそう思う、2:どちらかといえばそう思わない、1:そう思わない

番号	評価項目	評価		備考
		全日制	定時制	
1	本校の教育目標やめざす学校像、生徒像は、保護者や地域の願いを踏まえた適切なものである。	4	4	学校経営方針
2	本校は、保護者・地域に対して学校の情報提供に努めている。	3.5	3.3	学校運営
3	本校は、安全で安心できる場所として教育活動が行われている。	4	4	
4	本校は、保護者・地域の意見や要望を取り入れて、連携した教育活動を行っている。	3.8	3.8	学習指導
5	本校は、特色ある教育活動を実践できている。	4	3.8	
6	本校の教育活動は、生徒個々が抱えている悩みやいじめなどの課題に適切に対応している。	3.8	3.5	生徒指導
7	本校の部活動や学校祭などの生徒会活動は、生徒の幅広い豊かな人間性を育てている。	4	4	
8	本校の進路指導は、保護者・地域の期待に応えている。	3.8	3.8	進路指導
9	本校の進路指導は生徒個々の適性・能力に合った進路目標を持たせ、その実現を図る指導が適切に行われている。	3.8	3.8	
10	本校は生徒の健康安全や危機管理に対して十分に対応できている。	3.5	3.5	健康安全指導

*評価について、特に説明などがあれば、記述願います。

全日制： 中学校訪問を強化し、「受験」から「探究」へと学校のイメージを転換させたことは、入試倍率の向上という目に見える成果につながっています。SSH の成果が一部の教員に留まらず、学校全体の文化としてさらに根付くことを期待します。

定時制： 入学者増といううれしい変化がある一方で、一人ひとりに応じた個別の指導には、たいへんご苦労があると推察いたします。部活動の遠征費確保など、意欲的な生徒を支える環境整備が急務です。

【評価の適切さ】 4:そう思う、3:どちらかといえばそう思う、2:どちらかといえばそう思わない、1:そう思わない

番号	評価項目	評価		備考
		全日制	定時制	
1	目標達成に向けた取り組みについて適切である。	4	3.8	
理由 意見	数値目標や活動実績が明確に示されており、PDCA サイクルが適切に機能しています。特に「Koryo Agency」のような能力指標の具体化は、評価の客観性を高めています。			
2	評価結果の分析について適切である。	4	4	
理由 意見	生徒・教員双方のアンケート結果が詳細に分析されており、課題が可視化されています。教員間の熱量の温度差を自ら課題として捉えている点は、誠実な自己評価であると感じます。			
3	今後の改善方策は適切である。	4	4	
理由 意見	生成 AI への対応や私立無償化による生徒流出への懸念など、変化する社会情勢を先取りした方策が練られています。これまでの「探究学習」の蓄積を強みとして、さらに発展させる方向性は適切です。			